

平成26年度 事業別予算概要

事業名	21520	市民海外派遣事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	海外戦略ビジョン	市長公約
	種別			款	2	総務費		分野	5	地域		実施計画事業	
担当課	海外戦略室		内線	項	1	総務管理費	基本施策	1	地域に住み続けたいという思いを育てる	H26実施計画額	16,000 千円		
				目	15	海外戦略推進費		施策	4				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	中学生以上の市民	どうしたいのか(意図)	市民の国際理解の啓発を図り、幅広い知識をもった国際社会に対応できる人材を育成する。	概要	事業の実施手法(手段)	飛騨高山国際協会が実施する英語スピーチコンテストと市教育委員会が実施する公募試験により派遣市民を選抜し、派遣先の言語や文化について学習会を実施した後、約1週間の期間で海外へ派遣する。派遣先のアメリカ、オーストラリア、韓国ではホームステイ等を通じて異文化や外国の生活習慣を学びながら交流を行う。
	対象者数	75 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年8月9日～8月15日 アメリカコース(デンバー) 24名 平成24年8月9日～8月15日 オーストラリアコース(ケアンズ) 23名 平成24年8月15日～8月21日 中国コース(麗江・成都) 24名 						
	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
活動指標	派遣事業参加者数	人	目標値	75	75	75	75
	算出根拠等		実績(見込)	63	71	74	
成果面			達成率(%)	84	95	99	
	算出根拠等		目標値				
			実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
	算出根拠等		実績(見込)				
			達成率(%)				
	算出根拠等		目標値				
			実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
	算出根拠等		実績(見込)				
			達成率(%)				
	算出根拠等		目標値				
			実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				
補足	事前研修及び事後報告会の充実を図るなど派遣事業の強化に取り組んでいる。						

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	幅広い知識をもった国際社会に対応できる人材を育成するため、研修の内容の充実を更に行っていくとともに、事業の効果検証の方法を検討する必要がある。
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	事業の効果検証の方法を検討する。		
次年度の実施方針	○維持・改善	拡大	高校生、一般についてスピーチコンテストとも併せ、広く参加を呼び掛ける。
	○維持・改善	縮小	学校教育課とも連携を強化し、学習会のさらなる充実を図る。
二次評価	○維持・改善	廃止検討	
	○維持・改善	拡大	将来の高山市を担う人材の育成という視点からの効果測定を行い、より効果的な取り組みを検討していく必要がある。
○維持・改善	縮小		
○維持・改善	廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)		(A)	14,395	14,486	16,000
受益者1件当たり(円)		(A/B)	228,492	204,028	213,333	213,333
受益者	派遣事業参加者	(B)	63	71	75	75

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨高山国際協会が実施する英語スピーチコンテストと市教育委員会が実施する公募試験により派遣市民を選抜し、派遣先の言語や文化について学習会をした後、1週間の期間で海外へ派遣する。派遣先ではホームステイを通じて異文化や外国の生活習慣を学びながら交流を行う。 	要求のポイント	市民の海外派遣事業実施に要する引率者及び参加者の旅費に対する助成	事業実施の課題	派遣後に行う報告会の内容の充実を図る必要がある。
------	--	---------	----------------------------------	---------	--------------------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		16,000	16,000	0	16,000	16,000	要求どおり	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	16,000	16,000	0	16,000	16,000		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	21523	自治体職員協力交流事業費	予 算	会計	1	一般会計	政策	総 計 画	根拠計画	海外戦略ビジョン	市長公約
	種 別			款	2	総務費				分野	
担当課	海外戦略室		内 線	項	1	総務管理費	基本施策	H26実施計画額	実施計画事業		千円
				目	15	海外戦略推進費				施策	

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 市民	どうしたいのか (意図)	・友好都市である中国雲南省麗江市及びベルー共和国ウルバンバ郡より研修生を受け入れ、高山市の行政等について研修を行うことにより、両市の友好交流の推進と高山市の国際化を図る。	概要	事業の実施 手法(手段)	・中国雲南省麗江市及びベルー共和国ウルバンバ郡からの研修生の受け入れ
	対象者数					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績		・中国雲南省麗江市より研修生2名を受け入れ ・海外戦略室及び観光課、学校教育課において研修						
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	協力交流研修員受入数	人	目標値	2	2	2	2
				実績(見込)	1	2	2	
				算出根拠等	達成率(%)	50	100	100
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等				達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における 分析・評価で 明らかになった課題	・研修内容の充実を図るとともに、市民との交流の機会を創出していく。
----------------------------------	-----------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H25対応状況		市民とのより一層の交流の機会を創出していく。
次年度の 実施方針	○ 維持・改善	高山市の国際化促進の観点から、他の友好都市等からの受け入れも検討していく。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善	研修生の活動が見えるよう情報発信を行う必要がある。 他の友好都市からの受け入れの検討については、研修生を市が費用負担して受け入れていることから、市民等に対する具体的な効果について明確にする必要がある。	
拡大		
縮小		
	廃止検討	

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	2,771	5,260	6,145	6,673
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	30	57	67	72
	受益者 市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・高山市の友好都市である中国雲南省麗江市及びベルー共和国ウルバンバ郡より研修生を受け入れ、専門分野に関する研修を実施することにより、中国及びベルー共和国に対する国際貢献、両市との友好交流の推進、庁内の活性化、高山市の国際化を図る。	要求の ポイント	・中国雲南省麗江市及びベルー共和国ウルバンバ郡より研修生2名の受け入れに要する経費を計上	事業 実施 の 課題	・研修内容の充実及び長期的な観点での費用対効果の向上。
------	---	-------------	--	---------------------	-----------------------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		6,145	6,673	528	6,584	6,584	・精算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源 内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	6,145	6,673	528	6,584	6,584		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	21524	姉妹友好都市交流促進事業費	会計	1	一般会計	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市海外戦略ビジョン		市長公約	積極的な観光振興対策を実施します。 ・高山市を訪れる年間観光客500万人、外国人観光客30万人をめざします。
	種別			2	総務費		分野	5		地域	実施計画事業		
担当課	海外戦略室		項	1	総務管理費	基本施策	1	地域に住み続けたいという思いを育てる	H26実施計画額	5,600 千円			
				目	15		海外戦略推進費	施策		4	ふれあいの推進		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 市民	どうしたいのか(意図)	・海外の姉妹友好都市であるアメリカ合衆国コロラド州デンバー市、中華人民共和国雲南省麗江市、ルーマニアシブウ市、ペルー共和国ウルバンバ郡との友好交流を促進する。	概要	事業の実施手法(手段)	・姉妹都市・友好都市への派遣及び受入れ、交流
	対象者数					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	<ul style="list-style-type: none"> ・高山市・麗江市友好都市提携10周年記念事業(公式訪問・市民ツアーの実施、麗江市公式訪問団の来訪) ・昆明市と友好都市関係を樹立する意向書(4月21日署名) ・シブウ市(ルーマニア)と友好都市提携(9月4日締結) ・ウルバンバ郡と友好都市提携を締結することの確認書(10月9日署名) 						
	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
成果指標	姉妹友好都市等関係者との交流人数	人	目標値				
	算出根拠等		実績(見込)	20	290	820	
			達成率(%)				
			目標値				
成果面			実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
			実績(見込)				
成果面	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
			実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				
成果面			目標値				
			実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
成果面			実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
			実績(見込)				
補足	算出根拠等		達成率(%)				
	目標値について、姉妹友好都市交流促進事業費と国際交流事務費で実施する事業で、「市民の国際交流事業などへの年間参加人数5,000人(高山市海外戦略ビジョン)」を目標としているため、姉妹友好都市交流促進事業費単独での目標値は設定していない。						

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・一定の関係者のみでなく幅広く市民を対象とした交流事業を展開していく必要がある。
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・デンバー市より、デンバー空港と成田空港の直行便就航を記念して来高するモンテペロ高校ドラムライン一行と、市民の交流の機会を創出する。 ・シブウ市より、ダンスグループを招聘し、市民のシブウ市への理解促進を図る。 ・ウルバンバ郡との友好都市提携(8月25日締結)
次年度の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ○ 維持・改善 □ 拡大 □ 縮小 □ 廃止検討
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 維持・改善 □ 拡大 □ 縮小 □ 廃止検討
担当課評価	<ul style="list-style-type: none"> ・姉妹・友好都市について、市民がより一層理解が深められる施策を実施する。
二次評価	<ul style="list-style-type: none"> ・交流先の都市数が増えたことから、交流促進事業全体を計画的に推進する必要がある。 ・一部の市民のみの交流とならないよう、市民意識の醸成や交流機会の創出に取り組む必要がある。 ・都市の特性に応じた交流内容を検討する必要がある。

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	625	5,728	7,350	2,515
	受益者1件当たり円	(A/B)	7	62	80	27
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・海外の姉妹友好都市であるデンバー市(アメリカ)、麗江市(中国)、シブウ市(ルーマニア)、ウルバンバ郡(ペルー共和国)との友好交流を促進する。 	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・海外姉妹友好都市との間で、市民を中心とした国際交流促進のための事業を実施 ・デンバーへの高校生派遣事業の減 	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な交流をすすめ、市民の国際意識・国際感覚の向上を図る。
------	---	---------	---	---------	--

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	7,350	2,515	△ 4,835	1,970	1,970	・精算内容を精査	・財務部査定のとおり
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	7,350	2,515	△ 4,835	1,970	1,970		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	21525	国際交流事務費	予算	会計	1	一般会計	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	海外戦略ビジョン	市長公約	積極的な観光振興対策を実施します。 ・高山市を訪れる年間観光客500万人、外国人観光客30万人をめざします。
	種別			款	2	総務費		分野	5		地域		
担当課	海外戦略室		内線	項	1	総務管理費	基本施策	1	地域に住み続けたいという思いを育てる	H26実施計画額	2,400	千円	
	2416			目	15	海外戦略推進費		施策	4		ふれあいの推進		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市民	どうしたいのか(意図)	・国際交流の促進及び民間交流団体の活動支援を行う。	概要	事業の実施手法(手段)	・国際交流活動の支援
	対象者数	92,097					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績		<ul style="list-style-type: none"> ・市民外国語講座の実施(5ヶ国語、受講者402名) ・英語スピーチコンテストの実施(参加者62名) ・韓国ウィークの開催 						
成果指標	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	市民外国語講座受講者数	人	目標値	500	500	500	500	
	実績(見込)		411	402	400			
	算出根拠等		達成率(%)	82	80	80		
成果指標	市民の国際交流事業などへの年間参加人数		人	目標値	5,000	5,000	5,000	5,000
	実績(見込)		1,000	3,200	5,900			
	算出根拠等		達成率(%)	20	64	118		
成果面				目標値				
	実績(見込)							
	算出根拠等		達成率(%)					
成果面				目標値				
	実績(見込)							
	算出根拠等		達成率(%)					
成果面				目標値				
	実績(見込)							
	算出根拠等		達成率(%)					
補足	目標値について、姉妹友好都市交流促進事業費と国際交流事務費で実施する事業で、「市民の国際交流事業などへの年間参加人数5,000人(高山市海外戦略ビジョン)」を目標としている。姉妹都市関連290人、外国語講座402人、スピーチコンテスト62人、韓国ウィーク1,600人等							

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・事業内容の充実を図るとともに、一定の関係者のみでなく幅広く市民を対象とした事業を展開していく必要がある。
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		・既存事業を継続しつつ内容の充実を図っていく。
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・関係都市とのさらなる交流の促進 ・飛騨高山国際協会実施事業の充実
	○ 維持・改善	
○ 維持・改善	・飛騨高山国際協会の事務負担について見直す必要がある。	
○ 維持・改善		
○ 維持・改善		
○ 維持・改善		

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	1,802	6,299	1,546	3,737
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	19	68	17	41
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・高山市と海外諸都市との国際交流の促進及び民間国際交流団体や個人の活動に対して支援を行い、地域の国際化を図る。	要求のポイント	国際交流の促進に必要な経費を計上	事業実施の課題	・飛騨高山国際協会事業の積極的なPRによる参加者の拡大。 ・市民レベルでの国際交流の促進。
------	---	---------	------------------	---------	--

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		1,546	3,737	2,191	1,596	1,596	・事業内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	700	700	0	700	700		
	一般財源	846	3,037	2,191	896	896		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	21526	海外戦略推進事務費	予算	会計	1	一般会計	政策	4	「にぎわい」のあるまちをめざして	根拠計画	海外戦略ビジョン	市長公約	1	積極的な観光振興対策を実施します。 ・高山市を訪れる年間観光客500万人、外国人観光客30万人をめざします。
	種別			2	総務費	分野		1	観光		実施計画事業			
担当課	海外戦略室		内線	項	1	総務管理費	基本施策	2	多くの人々に地域の魅力を知ってもらおう	H26実施計画額	40,100 千円			
			2416	目	15	海外戦略推進費	施策	1	戦略的な誘客宣伝					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 市民	どうしたいのか (意図)	外国人観光客が訪れやすい体制を構築して誘客を促進するとともに、市特産品の海外販路を拡大し、市民がその利益を享受する。	概要	事業の実施手法(手段)	情報発信:海外旅行博への出席、海外旅行代理店の招聘を実施し、市の情報を積極的に発信する。 環境整備:外国人向けパンフレットの整備、市内事業者によるおもてなし体制の強化を図る。 販路拡大:海外在住輸入業者との関係構築に努め、地場産品の輸出を促進する。
対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	<ul style="list-style-type: none"> ・国内外関係機関戦略派遣職員による誘客・販促活動 ・海外旅行博出展(パリMAP、アクリマタシオン公園における日本PR【フランス】、ハナツアア旅行博【韓国】、台北国際旅行博【台湾】) ・海外誘客プロモーション活動(フランス、オーストラリア、タイ、アメリカ、中国等) ・海外旅行代理店取材等対応 47件 279名 							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	成果指標	外国人観光客入込数	人	目標値	300,000	300,000	300,000	300,000
				実績(見込)	95,000	151,000	230,000	
	算出根拠等			達成率(%)	32	50	77	
	活動指標	トップセールス等海外プロモーション	回	目標値	8	10	10	10
				実績(見込)	8	13	24	
	算出根拠等			達成率(%)	100	130	240	
	活動指標	海外旅行代理店取材等対応	人	目標値		240	240	240
				実績(見込)		279	600	
	算出根拠等			達成率(%)		116	250	
成果指標	事業者の新規海外販売契約件数	件	目標値		7	7	6	
			実績(見込)		4	10		
算出根拠等			達成率(%)		57	143		
算出根拠等			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
補足			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	活動を行ってはいるが、目標としての成果を得ることができていない。
--------------------------	----------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	現状に関する情報をしっかりと収集・分析し、何をしなければならぬか戦略を立てて事業を実施する必要がある。	
次年度の実施方針	○維持・改善	現状規模での活動を維持するとともに、現状に関する情報をしっかりと収集・分析し、成果目標を達成するために最も効果的な手段を検討する。
	拡大	
	縮小	
	○維持・改善	・海外戦略ビジョンに掲げる目標達成に向けた戦略を着実に実施できるよう、関係機関等との連携を強化していく必要がある。 ・観光・物販・交流において相乗効果が図られるようニーズにあった手法を検討していく必要がある。
拡大		
二次評価	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	34,218	41,142	34,110	45,960
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	367	443	370	499
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人向けWi-Fi環境の整備と情報コンテンツの充実(スマートフォン向けサイトの構築) ・外国人旅行者向けパンフレットの充実 ・海外派遣終了職員が構築したネットワーク及び現在の市外派遣者の連携による情報収集、PR活動、輸出版売促進 ・海外旅行博、旅行代理店へのインバウンド活動 ・海外旅行代理店、メディア等の受入れとおもてなし 	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・観光ホームページのモバイル向けサイトを構築 ・「いつでも」「どこでも」「好きだけ」高山市の情報を入手できるWiFi環境を整備 ・外国人旅行者のニーズを考慮したパンフレットの充実 ・高山産品を売る仕組みの構築 	事業実施の課題	○持続可能な誘客、販売活動となるよう実施内容を検討しなければならない(コスト、人員体制)
------	--	---------	---	---------	--

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	34,110	45,960	11,850	45,840	45,840	・積算内容を精査 ・公共無線LANの整備 ・観光ホームページ(外国語)モバイル版の開設	・財務部査定のとおり
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	26,170	1,054	△ 25,116	26,836	26,836		
	一般財源	7,940	44,906	36,966	19,004	19,004		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	21528	外国青年国際交流員招致事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市海外戦略ビジョン	市長公約	積極的な観光振興対策を実施します。 ・高山市を訪れる年間観光客500万人、外国人観光客30万人をめざします。
	種別			款	2	総務費		分野	5	地域		実施計画事業		
担当課	海外戦略室	内線	2416	項	1	総務管理費	H26実施計画額	基本施策	1	地域に住み続けたいという思いを育てる	5,100 千円			
				目	15	海外戦略推進費		施策	4	ふれあいの推進				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市民	どうしたいのか(意図)	・中国よりJETプログラムの外国青年を誘致し、国際化を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	・市民を対象とした中国語講座の講師 ・中国人来客訪問時の通訳
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績		・中国雲南省より国際交流員1名を受入れ ・中国語講座の実施や来客訪問時の通訳、講演依頼への対応					
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	外国青年国際交流員招致数	人	目標値	1	1	1	1
成果指標	算出根拠等		実績(見込)	1	1	1	
	中国語講座参加者数		目標値	120	120	120	120
成果面	算出根拠等		実績(見込)	71	62	53	
			達成率(%)	59	52	44	
補足	目標値						
	実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)				
			目標値				
算出根拠等			実績(見込)				
			達成率(%)				
算出根拠等			目標値				
			実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)				
			目標値				
算出根拠等			実績(見込)				
			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	今後、更に市民と接し交流を深めていく機会を増やすことが必要である。
--------------------------	-----------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・更に市民と接し交流を深める機会を増やしていく。	
次年度の実施方針	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	更に市民と接し交流を深めていく機会を増やすことが必要である。
	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	(担当課評価に同じ)

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 944	926	1,298	1,249
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 10	10	14	14
	受益者 市民(4月1日現在)	(B) 93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・地方公共団体が共同で実施する「語学指導等を行う外国青年招致事業(JETプログラム)」の枠組みを活用し、友好都市の中国・麗江市、若しくは友好都市提携に向けて覚書を交わしている中国・昆明市より、「国際交流員」を誘致し、麗江市・昆明市との国際交流事業、市民向け中国語講座等の業務に従事してもらい、高山市の国際化に役立てる。	要求のポイント	・中国からの国際交流員1名の招致に必要な経費を計上	事業実施の課題	・幅広く市民を対象とした国際交流員の有効活用。
------	---	---------	---------------------------	---------	-------------------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	1,298	1,249	△49	1,218	1,218	・精算内容を精査	・財務部査定のとおり
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	1,298	1,249	△49	1,218	1,218		